



【ワンヘルスとの関連性】

柱3:環境保護

柱5:健康づくり

ウォークラリー



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分です	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり振り返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
◎		○	○		○

2 概要

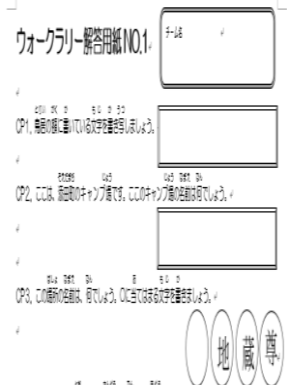
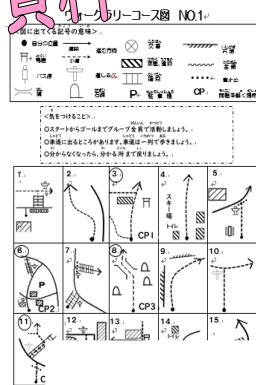


交差点や分岐点だけ示されたコース図を読み取りながら、設定時間に合わせてゴールを目指します。

途中には英彦山にまつわる問題が設けられています。

仲間との話し合いが道に迷わないポイントになります。

活動資料



3 対象及び活動形態 小学校高学年以上 150名程度（1グループ3～5名が望ましい）

※グループごとに3～10分の時差を設けてスタートするため、グループ数が多いほど、最終グループの出発・到着時間が遅くなります。その場合、2つ（反対回り）を併用して実施するなどの手だてが必要になります。

4 活動の流れ

事前説明

注意事項の説明・確認（実施範囲・帰着時刻・地図の読み方等）

活動

- ① 作戦タイム
- ② グループごとの出発
- ③ チェックポイントの問題を解き記入
- ④ 定められた時刻までに帰着

NO.1	奉幣殿（階段上り）	2時間～2.5時間
NO.2	奉幣殿（階段下り）	2時間～2.5時間

※1グループの活動時間

活動後

帰着グループ人員・健康状態確認
得点の集計と採点・結果発表・ふり振り返り
借用物品の返却 青年の家職員への連絡

ポイント

事前の踏査をして、コースの状況を知っておくこと。（安全確認等）

引率者で、スタート・ゴール係、巡回係、チェックポイント係などの役割を決めておきましょう。

5 準備物

『青年の家』 コース図、解答、バインダー、鉛筆

『個人』 帽子、カッパ、野外活動に適した服装（長袖・長ズボン）、タオル
ティッシュ、リュックサック、筆記用具（必要に応じて） 等

『団体』 救急用品、笛、腕時計（必要に応じて） 等